

# 平成22年度 学校自己評価システムシート (私立武陽学園 西武台高等学校)

目指す学校像	将来の社会の変化に対応できるしなやかな知性と耐性のあるたくましい精神の育成。長寿社会のもと、永き生涯にわたっての学び方を学び、学び続ける方法を身につけさせる。
重点目標	1 「人間教育を掲げた校訓を尊重する学校運営を基礎とするが、当面進学実績の大幅な改善を目指す、具体的な改善策の実施をする。」 2 「いじめのない安心・安全な学校生活の保障」を目標とする。 3 学校行事・部活動の充実をはかりたくましく健全な精神の育成を図る。

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標				年 度 評 価 ( 3 月 1 日 現 在 )			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	学習環境と学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習時間の確保と学習内容の改善</li> <li>生徒の学力把握とその伸長を図る</li> <li>授業内容評価の実施</li> <li>N I Eの活用</li> <li>小テストの計画的活用</li> <li>朝講座(読書・基礎英語2)の取り組み</li> <li>S P P 数学教育の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベネッセ模試の一層の活用を図る。</li> <li>外部機関による授業評価の実施</li> <li>自宅学習時間の確保で週明けの統一小テストの実施。</li> <li>N I Eの活用と発表の場を設けその実践を全校生徒に還元する。</li> <li>生徒会ホールにブース型式の自習室及び講義室の設置</li> <li>夏期にS P P(数学)講座開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な意識改革を進め、生徒の自覚を促し、学習時間の増をねらう。</li> <li>客観的教員授業評価によって、教職員の意識の改善と授業の改善、充実度を比較する。</li> <li>学習ブースの活用の頻度を確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の意識は徐々に変化しつつあり進路指導の効果も現れている。</li> <li>工夫はしているが学習時間の確保がまだ少ない。</li> <li>N I Eの活用は、論文指導に充実したものとなってきた。</li> <li>授業評価から授業に対する職員の改善が見られてきた。今後更に改善の実をあげたい。</li> <li>S P P 数学は認定されなかった。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習面については、生徒の実情と進路指導部による指導が噛み合い始めており、一層の充実につなげたい。</li> <li>論文指導を見据えN I Eの活用は続けたい。</li> <li>授業評価は評価方法を変える等をし、更に改善としたい。</li> </ul>
2	進路指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒のニーズにあった計画的・継続的・組織的な進路指導の充実</li> <li>学習支援のプロジェクトチームの一層の充実</li> <li>学習環境の大幅な改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コースの責任者を既存の組織に吸収し継続的・一貫的な指導とする。</li> <li>日常的な進学補講の充実と長期休業中の勉強合宿の増加と充実</li> <li>3年対象プロジェクトチームとしてS S S(スペシャル サポート スチューデント)学習体制の確立。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に開設した特進選抜コースの生徒の学習の伸びと意欲を評価</li> <li>進学補講開設の増加と生徒の学習応募状況等及び夏期合宿の成果を確認</li> <li>3年生の学習評価の伸びとS S S学習の効果を検証</li> <li>秋期特別補講を計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コースを含めた教育内容の変更と課題が浮き彫りにされ、教育課程も再検討をした。</li> <li>秋期・冬期の一年の勉強合宿特別補講や通常の進学補習や夏期講習の実施は順調になされた。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>コースの指導はそれなりに継続性のとれるものとなった。初めてのコース制での三年生の進学指導に期待をしたい</li> <li>あまり複雑化しない教育課程の検討に取り組みたい。</li> </ul>
3	生徒指導の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的生活習慣の育成</li> <li>集団活動の充実</li> <li>部活動の充実</li> <li>服装・所持品等の規定の遵守と貴重品管理に対する心構え</li> <li>交通事故防止対策の徹底</li> <li>カウンセリングの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年次当初での集団宿泊研修の実施</li> <li>挨拶の日常的励行の指導</li> <li>自転車指導を実施し交通事故を少しでも減少させる</li> <li>相談室の一層の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団宿泊研修の成果としての挨拶の励行を確認</li> <li>自転車による交通事故の減少数</li> <li>新制服改訂による来年度入学生の意識調査実施</li> <li>部活動の大会成果確認</li> <li>相談室週4日開設し相談日を設ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容を強化した1年生の集団宿泊研修は成果を上げた。</li> <li>登下校時に駅頭の職員を増配置したことで、トラブル等が減少した。</li> <li>旧来の制服がここで卒業生と共に終わり、鞆・上履き等も一新となった。</li> <li>部活動はサッカーを中心とし大きな成果をあげた。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒指導は昨年度より大幅に改善された。</li> <li>挨拶の励行を含めた指導強化を引き続き取りたい。</li> </ul>
4	研修体制の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究授業の充実と教育内容の工夫</li> <li>授業公開と自己教育力の育成</li> <li>教職員研修の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏季全教職員の研修実施</li> <li>秋季授業公開による教科研修の充実。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施の結果とその意識変化と成果を検証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>10月保護者向け授業公開は見学し易い方法を工夫したが来校者人数は少数であった。</li> <li>今年は授業評価を二学期に実施。昨年度との比較を見た。評価への改善レポート等も工夫とした。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の研修をもう少し充実としたい。</li> </ul>
5	開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業や学校内容の公開を含め実施</li> <li>経理公開</li> <li>ホームページの積極的な更新による発信。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校見学の大幅な実施。更に中学校・塾等の見学会の実施</li> <li>外部者向けの授業公開</li> <li>学校教育目標・内容等のホームページ上での公開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広く計画的に学校内容及び自己評価の公開を確認。</li> <li>ホームページのアクセス数の増加を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校見学者は昨年度に引き続き増加した。公開授業等の人数は例年と同じであったが、外部への出前授業を積極的に行った。</li> <li>ホームページの内容が更新を早め改善され好評であった。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校からの発信を更に積極的に進める予定である。</li> </ul>